

*U*niversal

*W*ork

仕事を探すためのリンク

*D*ata

関連リンク

*B*ase

仕事を探すためのリンク

仕事を探す上で役に立つウェブサイトへのリンクです。

- 「私のしごと館 ジョブジョブワールド」

各種職業を映像や写真を使ってわかりやすく紹介するサイトです。

- 求人情報

ネット上で検索可能な求人情報サイトです。ただし、特に障害者に限定したものではない、一般の求人情報となっています。

「しごと情報ネット」

「ハローワーク・インターネット・サービス」

関連リンク

UWDB 及び職業リハビリテーションに関連するウェブサイトへのリンクです。

- 「米国労働省による **JAN**（職業配慮ネットワーク）日本語訳」
米国連邦労働省障害者雇用政策局（ODEP）による Job Accommodation Network によるものを障害者職業総合センターで試験的に翻訳したものです。
- 「独立行政法人高齢・障害者雇用支援機構」
高齢者及び障害者の雇用支援に関わる種々の情報、案内等
- 「障害者職業総合センター研究部門」
障害者の雇用支援に関わる調査・研究及びその成果物（調査研究報告書、資料シリーズ等）の紹介
- 「財団法人テクノエイド協会福祉用具情報検索システム(TAIS)」
福祉用具に関するデータベースです。分類コード、商品名及びメーカー名による検索が可能です。

*U*niversal
*W*ork
*D*ata
*B*ase

Universal Work Data Base
使用例

ある知的障害の人が包装・梱包作業で就労することになったが、初めての就職であり多少不安がある。どのようなことが職業的な課題として考えられるのか知りたい。
→ 仕事に就くための課題を知りたい…………… 90

脳外傷により記憶障害がある。身体的な健康が回復し前職（データ入力・事務作業）への復帰を考えているが、職場はどのような準備をすればよいだろうか
→ 障害のある人への環境整備を知りたい…………… 94

ある統合失調症の人が軽金属加工業（金属の鋳造）として就職したが、職場定着がうまくいかない。課題を把握し、対処法を探す。
→ 現在の職場での問題及びその対処法を知りたい…………… 97

高次脳機能障害・失語症の人が相談にきた。一般的にどのような障害で、どのような職業的課題が考えられるのか知りたい
→ 障害・疾患情報検索…………… 101

職場定着困難の原因として、対人関係上に問題があることは多い。一般的に対人関係上の問題にはどのような支援方法があるのかを知りたい。
→ 支援情報検索…………… 103

千葉県で知的障害を対象としている福祉施設はどのようなところがあるか？
→ 社会資源情報検索…………… 104

ある知的障害の人が包装・梱包作業で就労することになったが、初めての就職であり多少不安がある。どのようなことが職業的な課題として考えられるのか知りたい。

→ 仕事に就くための課題を知りたい

「仕事に就くための課題を知りたい」では、個人の障害・疾患情報と希望する職業情報を組み合わせることにより、その障害の人がその仕事につくためにはどのような課題や問題、困難があり得るかを検索することができます。さらに検索した情報をリスト形式で表示・印刷することができ、これを用いて実際の場面に即して課題・問題を把握することができます。

基本的な流れ

障害・疾患情報として、「知的障害」を選択

1. 障害・疾患検索方法を選択
2. 「軽度知的障害」を選択
3. 「軽度知的障害（IQ50-60）」を選択
4. 「知的障害（軽度）」を選択
5. 知的障害の詳細情報を確認

職業情報として、「包装」選択

6. 就労条件の選択
7. キーワード検索から「包装」を検索
8. 包装工をチェック
9. 包装・梱包作業（手作業による）を選択
10. 包装・梱包作業の詳細情報を確認

11. 職業的課題リストの表示と印刷資料の作成

- それぞれの障害と職業の組み合わせにより、個別の職業的課題チェックリストを作成・使用することができる

ある知的障害の人が包装・梱包作業で就労することになったが、初めての就職であり多少不安がある。どのようなことが職業的な課題として考えられるのか知りたい。

1. 障害・疾患検索方法を選択

「障害・疾患分類から選択」の○をクリックして●にし、
次へ >> をクリックします。
障害・疾患の大分類選択画面が表示されます。

2. 軽度知的障害を選択

「軽度知的障害」の□をクリックして☑にし、次へ >> をクリックします。
障害・疾患の中分類選択画面が表示されます。

3. 軽度知的障害（IQ50-69）を選択

「軽度知的障害（IQ50-60）」の□をクリックして☑にし、
次へ >> をクリックします。
障害・疾患詳細選択画面が表示されます。

4. 知的障害（軽度）を選択

「知的障害（軽度）」の□をクリックして☑にし、次へ >> をクリックします。
障害・疾患選択結果画面が表示されます。

5. 知的障害の詳細情報を確認。次へ >> をクリック

知的障害（軽度）の詳細情報が表示されます。
これで障害・疾患情報の登録は終了します。
次へ >> をクリックして職業情報の登録に進みます。

6. 就労条件の選択

「一般的就労条件」の○をクリックして●にし、次へ >> をクリックします。
職種の見つけ方を選択する画面が表示されます。

ある知的障害の人が包装・梱包作業で就労することになったが、初めての就職であり多少不安がある。どのようなことが職業的な課題として考えられるのか知りたい。

7. キーワード検索から包装・梱包作業を検索

キーワードに「包装」と入力します。

「日本の職業分類キーワード検索 一覧表示」の○をクリックして◎にし、**次へ >>** をクリックします。

キーワード検索結果が表示されます。

8. 包装工をチェック

「包装工」の□をクリックして□にし、**次へ >>** をクリックします。
包装工に対応する O*Net の職業名が表示されます。

9. 包装・梱包作業（手作業による）を選択

「包装・梱包作業（手作業による）」の○をクリックして◎にし、**次へ >>** をクリックします。
包装・梱包作業という職種の詳細情報が表示されます。

10. 職業詳細情報を確認

職業の詳細情報が表示されます。

これで職業情報の登録が終了します。

次へ >> をクリックすると、職業的課題リストが表示されます。

ある知的障害の人が包装・梱包作業で就労することになったが、初めての就職であり多少不安がある。どのようなことが職業的な課題として考えられるのか知りたい。

11. 課題リストの表示と印刷資料の作成

これまでの入力結果および、職業的課題リストが以下のように表示されます。

右上の印刷資料の作成 ボタンを押すと印刷用のファイル (pdf 形式) を作成できます。

The screenshot shows a web browser window displaying a job search results page. The page title is "ある仕事に就くための課題を知りたい". The main content area is titled "職業的課題結果一覧" and contains a table with job details. A button labeled "印刷資料の作成" is located in the top right corner of the main content area. Below the job details, there is a section titled "障害に関連する職業的課題" which contains a table of tasks.

課題名	説明
注意して読むこと [01]	聴覚刺激を経験するために、意図的に聴覚を用いること。例えば、スポーツ行事や子どもが遊んでいるのを注視すること。
注意して聞くこと [02]	聴覚刺激を経験するために、意図的に聴覚を用いること。例えば、ラジオ、音楽、講義を注意して聞くこと。
模倣 [03]	学習の基礎的な構成要素としての真似や物まね。例えば、ジェスチャー、音、アルファベットの文字の模倣。
技術の習得 [04]	技術の習得を開始し、遂行するために、統合された一連の行為や課題について、基本的あるいは複雑な能力を発達させること。例えば、演奏を操ること、チェスなどのゲームで遊ぶこと。
基礎的学習(詳細不明) [05]	

印刷資料作成ボタン

これまでの入力結果
(障害情報・職業情報)

職業的課題リスト

脳外傷により記憶障害がある。身体的な健康が回復し前職（データ入力・事務作業）への復帰を考えているが、職場はどのような準備をすればよいだろうか

→ 障害のある人への環境整備を知りたい

「障害のある人への環境整備を知りたい」では、個人の障害および職業の組み合わせから標準的環境整備データベースを検索し、その事例において効果的である環境整備を表示します。標準的環境整備とは我が国の多数の障害者雇用事業所で採用されている環境整備であり、事業所側に多大な負担がかからないと考えられるものです。この検索機能はある障害を持つ人がある職業を行う場合において、効果的かつ負担が少なく環境整備を効率的に検索することが可能です。

基本的な流れ

障害・疾患情報として、**記憶障害**を選択

1. 「記憶障害」をキーワード検索
2. 「頭蓋内損傷・記憶障害」を選択
3. 記憶障害の詳細情報を確認を選択

職業情報として、**データ入力**を選択

4. 就労条件の選択
5. 「データ入力」をキーワード検索
6. 「データ入力係」を選択
7. 「データ入力係」の詳細情報を確認

8. 標準的環境整備リスト

- それぞれの障害と職業の組み合わせにより、チェックリストを作成・使用することができる

脳外傷により記憶障害がある。身体的な健康が回復し前職（データ入力・事務作業）への復帰を考えているが、職場はどのような準備をすればよいだろうか

1. 記憶障害をキーワード検索

キーワードに「記憶障害」と入力します。
「キーワード検索 一覧表示」の○をクリックして◎にし、
次へ >> をクリックします。
キーワード検索結果が表示されます。

2. 頭蓋内損傷を選択

「頭蓋内損傷」の口をクリックして☑にし、**次へ >>** をクリックします。
障害・疾患の選択結果が表示されます。

3. 障害情報の確認

「頭蓋内損傷」・「高次脳機能障害」・「記憶障害」の詳細情報が表示されます。
情報を確認し、**次へ >>** をクリックします。
これで障害・疾患情報の登録は終了し、職業情報の登録に進みます。

4. 一般的就労条件を選択

「一般的就労条件」の○をクリックして◎にし、**次へ >>** をクリックします。
職種の検索方法を選択する画面が表示されます。

5. データ入力・事務作業をキーワード検索

キーワードに「データ入力」と入力します。
「米国標準職業分類キーワード検索 一覧表示」の○をクリックして◎にし、
次へ >> をクリックします。
キーワード検索結果が表示されます。

6. 「データ入力係」を選択

「データ入力係」の○をクリックして◎にし、**次へ >>** をクリックします。
データ入力係の詳細情報が表示されます。

脳外傷により記憶障害がある。身体的な健康が回復し前職（データ入力・事務作業）への復帰を考えているが、職場はどのような準備をすればよいだろうか

7. 職種情報の確認

職業の詳細情報が表示されます。

これで職業情報の登録が終了します。

次へ >> をクリックすると、職業的課題リストが表示されます。

8. 標準的環境整備の表示

The screenshot shows a web browser window displaying a page for job environment preparation. The page title is '障害のある人への環境整備について知りたい'. The main content area is titled '【標準的環境整備結果】' and contains a table with the following data:

環境整備名称	説明
職場環境・適応状態の継続的向上プログラム [G]	
ファックス・メールでの連絡 [G]	一般機器:ファックス、電子メールの使用
コミュニケーション用の支援的な生産品と用具(福祉用具) [G]	情報伝達を支援する装置、生産品、用具であって、改造や特別設計がなされたもの。例えば、特殊な視覚器具、電気光学的器具、特殊な書字用具、描画用または手書き用の用具、信号システム、特殊なコンピュータのソフトウェアやハードウェア、人工内耳、補聴器、学習用FM補聴器、人工声帯、コミュニケーションボード、めがね、コンタクトレンズ。
メモ・黒板・WB・OHPの使用 [G]	連絡や会議での文字の併用(メモ、黒板、ホワイトボード、OHP)

On the right side of the screenshot, there are three callout boxes with arrows pointing to specific elements:

- '印刷資料作成ボタン' (Print Materials Creation Button) points to the '印刷資料の作成' button at the top right.
- 'これまでの入力結果' (Previous Input Results) points to the search results table.
- '標準的環境整備リスト' (Standard Environment Preparation List) points to the table of environment preparation items.

ある統合失調症の人が軽金属加工業（金属の鋳造）として就職したが、職場定着がうまくいかない。課題を把握し、対処法を探す。

→ 現在の職場での問題及びその対処法を知りたい

「現在の職場での問題及びその対処法を知りたい」では、実際の職場で起きている問題を把握し、それぞれの問題に対する支援の計画・実施をサポートします。まず個別の事例に即した障害・職場情報を登録し、それらの組み合わせから予測される職業的課題を検索します。そして、それぞれの職業的課題に対して有効な標準的環境整備や支援方法を検索することが出来ます。それぞれの検索結果はリスト形式で表示・印刷され、チェックリストとして使用することで現状の把握およびこれからの支援計画実施を手助けします。

基本的な流れ

障害・疾患情報として、統合失調症を選択

1. 障害・疾患分類から選択
2. 統合失調症を選択
3. 統合失調症（詳細診断不明）を選択
4. 統合失調症を選択
5. 障害情報を確認

職業情報として、金属の鋳造工を選択

6. 一般的就労条件を選択
7. 「鋳造」をキーワード検索
8. 「金属の鋳造工」を選択
9. 職種 選択結果の確認

10. 職業的課題リストの表示
11. 職場環境チェックリストの表示
12. 課題ごとの支援リストの表示

ある統合失調症の人が軽金属加工業(金属の鑄造)として就職したが、職場定着がうまくいかない。課題を把握し、対処法を探す

1. 障害・疾患検索方法を選択

「障害・疾患分類から選択」の○をクリックして◎にし、
次へ >> をクリックします。
障害・疾患の大分類選択画面が表示されます。

2. 「統合失調症」を選択

「統合失調症」の□をクリックして☑にし、次へ >> をクリックします。
障害・疾患の中分類が表示されます。

3. 統合失調症（詳細診断不明）を選択

「統合失調症（詳細診断不明）」の□をクリックして☑にし、
次へ >> をクリックします。
障害・疾患の詳細分類が表示されます。

4. 統合失調症を選択

「統合失調症」の□をクリックして☑にし、次へ >> をクリックします。
統合失調症についての詳細な情報が表示されます。

5. 統合失調症の詳細情報を確認

統合失調症の詳細情報が表示されます。
これで障害・疾患情報の登録は終了します。
次へ >> をクリックして職業情報の登録に進みます。

6. 一般的就労条件を選択

「一般的就労条件」の○をクリックして◎にし、次へ >> をクリックします。
職種の見つけ方を選択する画面が表示されます。

ある統合失調症の人が軽金属加工業(金属の鑄造)として就職したが、職場定着がうまくいかない。課題を把握し、対処法を探す

7. 「鑄造」をキーワード検索

キーワードに「鑄造」と入力します。

「米国標準職業分類キーワード検索 一覧表示」の○をクリックして●にし、
をクリックします。

キーワード検索結果が表示されます。

8. 「金属の鑄造工」を選択

「金属の鑄造工」の○をクリックして●にし、をクリックします。
職業の詳細情報が表示されます。

9. 職業の詳細情報を確認

「金属の鑄造工」の詳細情報が表示されます。

これで職業情報の登録が終了します。

をクリックすると、職業的課題リストが表示されます。

10. 職業的課題チェックリストの表示

職業的課題のリストが表示されます。

この例では便宜的に「ストレスへの対処」にチェックを入れます。

また「仕事の継続」にチェックを入れ、をクリックします。
標準的職場環境整備リストが表示されます。

※ 「ある仕事につくための課題を知りたい」を参照してください

11. 職場環境チェックリストの表示

便宜的に、全ての項目が整備済みであるとして、すべての口をクリックして
☑にし、をクリックします

課題ごとの支援方法が表示されます。

※ 「障害のある人への環境整備について知りたい」を参照してください

ある統合失調症の人が軽金属加工業(金属の鋳造)として就職したが、職場定着がうまくいかない。課題を把握し、対処法を探す

12. 課題ごとの支援方法のチェックリスト

職業的課題ごとの支援方法が表示されます。

印刷資料の作成 ボタンをクリックするとこれまでの選択結果を印刷資料として作成することができます。



印刷資料作成ボタン

職業的課題名

支援手法名

支援の説明

「詳細」ボタン

クリックするとより詳しい情報や情報源を見ることができます。

チェックボックス
クリックしてチェックをつけた支援方法が印刷資料に印刷されます。

高次脳機能障害・失語症の人が相談にきた。一般的にどのような障害で、どのような職業的課題が考えられるのか知りたい

→ 障害・疾患情報検索

障害・疾患情報検索では、障害名・疾患名を特定し、その障害・疾患の詳細情報を調べることができます。さらに検索を行うことでその障害・疾患から一般的にどのような職業的課題が考えられるかを調べることができます。

1. 障害種類・疾患名から調べるをクリック

トップページで「障害種類・疾患名から調べる」をクリックします。
障害・疾患名大分類選択画面が表示されます。

2. 高次脳機能障害を選択

高次脳機能障害の口をクリックして☑にし、**次へ >>**をクリックします。
障害・疾患の中分類が表示されます。

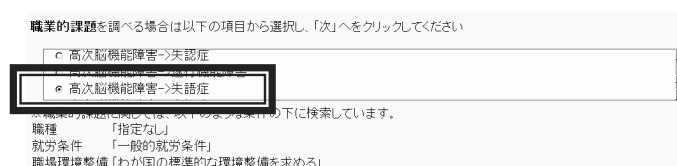
3. 頭蓋内損傷（脳損傷）を選択

頭蓋内損傷（脳損傷）の口をクリックして☑にし、**次へ >>**をクリックします。
障害・疾患の詳細な情報が表示されます。

4. 脳損傷の詳細表示。失語症を選択

頭蓋内損傷（脳損傷）の詳細情報が表示されます。
画面下に詳細分類が表示されています。

「高次脳機能障害->失語症」の「一般的就労条件」の○をクリックして◎にし、
次へ >>をクリックします。



高次脳機能障害・失語症の人が相談にきた。一般的にどのような障害で、どのような職業的課題が考えられるのを知りたい

5. 失語症の職業的課題リストの表示

高次脳機能障害・失語症の職業的課題が表示されます。



職業的課題

「原因」と「支援」

「原因を見る」をクリックするとその職業的課題の原因となっている機能障害を調べることができます。

「支援を調べる」をクリックすると、その職業的課題に対して有効な支援方法を調べることができます。

高次脳機能障害・失語症の機能障害

職場定着困難の原因として、対人関係上に問題があることは多い。一般的に対人関係上の問題にはどのような支援方法があるのかを知りたい。

→ 支援情報検索

「支援情報検索」では「支援の種類」「支援の場面」「活動制限」「障害・疾患」など様々な条件から支援データベースを検索することができます。

1. 支援情報検索

トップページから「支援情報検索」「いろいろな条件を指定して検索する」をクリックします。

検索条件の設定画面が表示されます。

2. 対人関係を選択

「対人関係」の口をクリックして☑にし、**次へ >>** をクリックします。

3. 詳細ボタンをクリック

対人関係に該当する支援が検索されます。

詳細 ボタンをクリックすると支援の詳しい内容を見ることができます。

No.	支援の種類	支援の場面
1	障害者同士のグループ作業での上下関係の考慮	養護学校でリーダー的な役割を果たしていた人が就職した場合、その職は最も能力の低い立場となってストレスを感じる場合がある。その場合、1人で同じ障害をもつ後輩(続きあり)
2	同等者に障害者との関わり方などを伝える	職業上の環境を具体的に理解し、また、援助者が事業所で本人と関わるコミュニケーションをとる。特に障害者に対する対応の仕方やその考えなどについて伝達する。
3	職場内の支援担当者を中心とした支援	キーパーソンを配置し、その人を中心に対応していく
4	障害者と職場の仲介的な人	身近な人による相談、具体的な仕事の指示や注意、対象者本人と職場のたちとの遠隔的な人(仲介役)の存在を置く。
5	生活支援の関係機関の連携を統合・調整する人	困ったときに頼ることができるキーパーソンをおく
6	休憩時間における本人の希望をきく	他の人と談笑することはかえって負担になることが多いので、本人の希望をきき、保証する
7	職場に障害の存在を理解させる	「障害のある人が働いていること」を職場に周知することが必要である。具体的には朝礼で通達してもらったり、お知らせなどを掲示したりする。また、Pの特徴と配慮を周(続きあり)
8	対人技能の未熟さに寛容な職場環境	本人の集団に対する距離、参加の仕方などを周囲が認め無視せずかつ間違いをしない対応をする。対人技能の未熟さは障害特性の一つであることが理解する。

支援手法とその説明

「詳細」ボタンをクリックするとより詳しい情報や情報源を見ることができます。

千葉県で知的障害を対象としている福祉施設はどのようなところがあるか？

→ 社会資源情報検索

「社会資源情報検索」では「所在地」「対応している障害種類」「行っている就労支援」など様々な条件を指定して社会資源・福祉施設を検索することができます。

1. 支援情報検索

トップページから「社会資源情報検索」「いろいろな条件を指定して検索する」をクリックします。
検索条件の設定画面が表示されます。

2. 所在地の選択

「検索条件を追加」の項の「所在地」をクリックします。
都道府県の名前が表示されます。



3. 「千葉県」を選択

「千葉県」の口をクリックして☑にし、**次へ >>** をクリックします。
検索条件の設定画面に戻ります。

4. 追加された条件を確認して検索

下方の表に「千葉県」という文字が追加されます。

千葉県で知的障害を対象としている福祉施設はどのようなところがあるか？

5. 「障害種類」で「知的障害」を選択

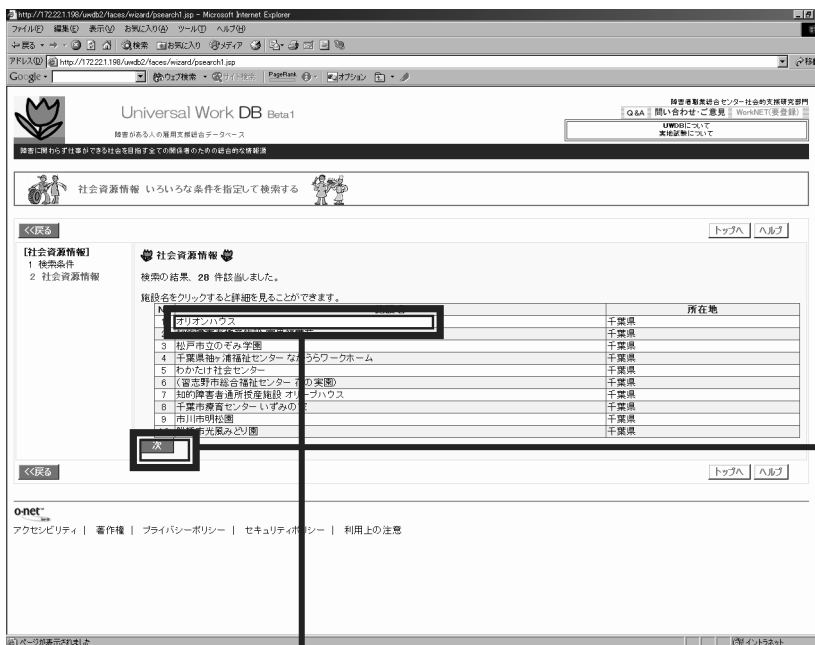
「障害種類」をクリックし、「知的障害」を選択して「次へ >>」をクリックします。検索条件の設定画面に戻った後、「次へ >>」をクリックすれば検索結果の表示画面に変わります。

6. 検索結果の表示

データベースに登録されている社会資源がリストになって10件ずつ表示されます。

「次」をクリックすると次の10件を見ることが出来ます。

各施設の名をクリックすればより詳細な情報を見ることができます。



「次」ボタンをクリックすると次の10件を見ることができます



施設名をクリックすると詳細情報を表示します

視覚障害その他の理由で活字のままではこの本を利用できない方のために、営利を目的とする場合を除き、「録音図書」「点字図書」「拡大写本」等を作成することを認めます。
その際は下記までご連絡下さい。

障害者職業総合センター企画部企画調整室

電話 043-297-9067

FAX 043-297-9057

なお、視覚障害者の方等でこの報告書（文書のみ）のテキストファイルをご希望される
ときも、ご連絡ください。

調査研究報告書 No. 67 の別冊
障害者雇用支援総合データベース（一般公開用）マニュアル

編集・発行 独立行政法人高齢・障害者雇用支援機構
障害者職業総合センター◎
〒261-0014
千葉県美浜区若葉3丁目1-3
電話 043-297-9067
FAX 043-297-9057

発行日 2005年3月
印刷・製本 勝美印刷株式会社



NATIONAL INSTITUTE OF VOCATIONAL REHABILITATION